

MovableType最新情報(MT5)

MTとは？

- MovableType(ムーバブルタイプ)
- 省略形でMTと呼ぶ
- ビジネス、プロユースとして汎用化
- 31,500円という低価格で登場
- 同時に安いサーバが出現
- MTと低価格サーバの組み合わせでブレイク
- ブログが人気
- 更新が簡単
- SEOに強い
- 管理がしやすい-DB化
- 静的ページ(他のツールは動的ページ)
- 従来のサイト制作に変わるツールの予感
- 日本にマッチ(海外ではそれほど人気ない^^;)
- 豊富なプラグイン
- カスタマイズ性
- 連動したプログラム
- MTの情報が満載
- MT4.2で完全なCMSへ
- サイト構築として定着
- ショッピングカート機能は、ASPサービスと連携可能
- リニューアルにも強い

MT5の新機能

- 価格:5ユーザ63,000円、無制限126,000円
- 構成が変更
- DBがMySQL5.0のみに
- 文字コードは、UTF8のみ
- 更新履歴の管理
- メニュー構成=ナビゲーション向上
- ウェブサイト>ブログの階層へ
- テーマという概念
- 更新履歴の管理
- メニュー構成=ナビゲーション向上

MT5.1の新機能

- 大量のデータ対応ができるように
- カテゴリ・フォルダの並び替え
- テンプレートエディタのON/OFF(復活)
- 新ブラウザへの対応
- 2011年初旬にリリース予定
- 関連スライド: <http://www.slideshare.net/sakk/movable-type-51-mtddc-july-31st-4876453>
- 一覧表示の柔軟性
- 複数フィルタ機能

MT5の良いところ

- 大規模サイト構築が可能に
- 管理メニューの動きがスムーズ
- テンプレート構成は変更なし
- クイックインストールのサーバあり
- 公式ドキュメントサイトがわかりやすい
- MT4のajaxベースの動きなし
- 左メニューで操作性向上
- メニューの並びは、操作するグループ群
- MT4からのバージョンアップは問題なし
- MT5対応テンプレート多数あり(外部)
- <http://www.movabletype.jp/documentation/mt5/>

今後の展望は？

- ライセンス版の魅力が課題(MTOSとの違い)
- 後発のCMSの出現
- スマートフォン、新サービスへの対応力

他のCMSとの比較

- オールイン型でメンテナンスが簡単
- 常時機能アップグレード
- オリジナルカスタマイズ性は低い
- ショッピング機能がついたASPサービス
- 海外版は日本語化が課題
- WordPressのCMS化が可能に
- EC-CUBE
- アドオンとして連携できるものも
- オープンソースCMS
- ショッピング機能付CMS
- 他のCMSは、コミュニケーション機能も併用している
- MTはかなり後発、まだまだこれから
- コミュニティソリューションとしては...

MTとMTOSの違い

- 投稿数5ユーザと無制限の2タイプ
- 商用有料版
- 投稿数無制限
- 個人無償版
- MTCS
- 無料でダウンロードできる
- カスタムフィールド
- コミュニティソリューション
- サポートなし
- 一部の機能がない
- MTOSはオープンソース
- 投稿者数は無制限
- <http://www.koikikukan.com/archives/2010/07/15-075555.php>
- 比較表(本家は明確にしている!)

MT5のダメなところ

- 外部キットが高額
- 企業向けCMSへシフト?
- 目新しいプラグインが出現していない
- MT5の一般情報は不足気味
- 商用化が加速されていること
- カテゴリアーカイブの分割ができない
- ウェブサイトとブログの連携がx
- バージョンアップは敷居が高い
- 既存ユーザへの貢献→自動アップグレード機能を!
- 自動アップグレード機能がない
- 中途半端なMTOSの存在(笑)
- DB必須からサーバ選択の見直し